

海外販路開拓事業

(酒類輸出コーディネーター、日本産酒類輸出促進コンソーシアム、海外商談会)

- 日本産酒類の海外販路の開拓を一層推進するため、酒類輸出コーディネーター、日本産酒類輸出促進コンソーシアム、海外商談会の三事業を一体として実施。
- 酒類輸出コーディネーターが、海外バイヤーの発掘、海外商談会の企画、商談会参加事業者への事前の実務セミナーの実施など、海外販路開拓事業全体の展開において中心的な役割を担う。

酒類輸出コーディネーター

- 主要国・地域8か所に設置。

商品情報等リスト
の作成・提供

酒類製造者

海外市場セミナー！
専門家相談等

マッチング支援

※輸出経験の少ない中小事業者を含め、幅広い事業者が輸出にチャレンジできる環境整備

輸出商社・卸

日本産酒類輸出促進コンソーシアム

商談会
ごとの
実務的な
セミナー

参加

商談会
の企画

オンライン

オンライン

⋮

対面

※オンラインを中心に開催、国・地域ごとに1回対面で開催

海外商談会

商談会後、成約に向けたフォローアップ

参加

商品情報等リスト
を活用し、
発掘



国ごとの流通実態を踏まえた日本産酒類の流通の要となる最適な海外バイヤー